

第一回

# ボラティリティと相関のリスク・プレミアム

講師：山中 智氏 野村證券株式会社 金融工学研究センター  
クオンツ・アナリスト

日時：4月25日（水） 16:00-17:30

場所：総合研究2号館（3階南側）大演習室2

2012年2月に日経平均VI先物とVHSI（ハンセン指数ボラティリティ・インデックス）先物が上場し、アジアでもボラティリティ先物取引が始まった。現物ポートフォリオにボラティリティに対するエクスポージャーを組み入れることで、テールリスクのヘッジや分散投資効果を狙う運用も行われており、資産としてのボラティリティに注目が集まっている。本講演ではボラティリティを参照するスワップ、先物取引や、インデックス構成銘柄の相関取引の現状について紹介し、それらのリスク・プレミアムの性質について理論、実証の両側面から分析を行う。

京都大学大学院 経済学研究科 附属プロジェクトセンター主催

# 金融工学理論研究会

<金融工学理論研究会の趣旨>

最先端の実務と理論研究に携わる金融機関や企業の研究者を講師として招き、最新の金融工学理論について学ぶ。（加藤康之 教授）